

Dr.ひろみの

ハッピー子育て

かるた



みなさん、こんにちは！今まで6年間、ハッピー子育てひろばを執筆してきましたが、今年は趣向を変えて「かるた」形式でお伝えしてみようと思います！語呂よくリズムよくは、なかなか難しいですが、新たなチャレンジ頑張ります。そして、目下の楽しみは6月にSnowManのライブに行くこと。ちなみに、前は数年前の小田和正でした。福山雅治のライブにも行ってみたいですね～



☆読み手☆
鈴木 裕美 (すずき ひろみ)
香川大学医学部 小児科専門医

②

わかかつしもらふし
 かもちこころ
 親の言葉も
 こころに届く

①

わらう喜び
 話を聞いて
 こころが満たされ
 関係

今月のかるた解説



私は子どもに向けて講演し、感想をいただくことがあります。その中で、「否定されるのが怖くて、親には話せない」「いつも話をさえぎられて、むかつく」という切ない言葉もありましたが、「自分のことを尊重し、いつも見守ってくれる親に感謝」「親も心配して言ってくれるのはわかるので、イライラしてけんかしないようにしたい」など感謝や反省の言葉もありました。多くの子どもが親とのいい関係を望んでおり、もっと話したい、困ったら相談したいと言っています。親は「話してるけど、言うことを聞かないし、期待通りに行動しない」と自分の言葉が子どもに届いていないことにいら立っているかもしれません。ですが、**まず話を聞いてもらい、わかってもらう喜びを味わわないと、子どもは素直に親の言葉を受け取ることはできません。**満たされないところを抱えた子どもは「生きる意味がない、消えたい」と訴えたり、親との会話を恐れ避ける傾向にあります。逆に親子の会話に満足している子どもは、こころが安定し、頑張りたいという意欲を見せます。まず、自分の言いたいことは後回しにして、子どもの話を最後まで聞くことから始めてみませんか。